



# あけしほの



2014.10 vol.252  
JA南すおう

<http://www.ja-minamisuo.or.jp/> JA南すおう 検索

# 平成26年産米概算金(仮渡金)が決定されました

## 1. うるち米：JA米(みずほ米)

(単位：円、60kg)

品種／等級	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ	8,400	8,040	7,020
ヒノヒカリ、ひとめぼれ、晴るる、きぬむすめ	8,160	7,200	6,180
その他の品種	7,860	6,900	5,880

## うるち米：一般米

(単位：円、60kg)

品種／等級	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ	7,800	7,440	6,420
ヒノヒカリ、ひとめぼれ、晴るる、きぬむすめ	7,560	6,600	5,580
その他の品種	7,260	6,300	5,280

## 2. もち米

(単位：円、60kg)

等級	価格
1 等	8,160
2 等	7,200
3 等	6,180



JAへ1俵でも多くの出荷をお願いします。

なお、当初の出荷予定数量を超える場合、また、出荷の申込みをされていない方でも 随時出荷の受け付けを行いますのでJA各支所窓口へお申し込み下さい。

# 信頼される山口米の品質向上に向けて

01 JA米は種子更新から JA米は、種子更新が条件です。

02 栽培管理記録を作成しましょう。 JA米は、栽培記録が必要です。

03 高温による白未熟粒の発生を防止しましょう。

【発生要因】 出穂後10日間の平均気温が27.5℃以上、あるいは出穂後20日間の平均最低気温が22℃以上になると白未熟粒が発生しやすくなります。

【対策】 ●湛水管理終了後も「間断灌水」を実施する。  
●必要窒素が確保された稲は中干しを行う。  
●登熟期間中が高温で推移する場合は、夜間かけ流しを行うなど、根の健全化をはかりましょう。

04 刈取りは適期に行いましょう。

(ア)青味初が10～15%程度が刈取り適期です。(ヒノヒカリは15～20%)

(イ)出穂後の積算温度950℃前後が刈取りの目安となります。

(ウ)刈取り時の初水分は22～23%が適期です。

05 収穫作業につかうコンバイン・乾燥機・籾摺り機は事前に掃除をしましょう。

(ア)収穫・乾燥・調製の各行程で、品種の切替時に異品種が混入するおそれがあるので、用いる機械の清掃を徹底しましょう。  
(イ)刈取り前のほ場に、クサネムやツククスなどがあれば除草してください。

06 乾燥、調製時には注意しましょう。

(ア)刈取りした生籾は、通風をおこなってムレ米発生を防ぎましょう。

(イ)高温乾燥は、調製米になる可能性があります。

出荷時の玄米水分は 14.5～15%で出荷してください。

07 出荷時には、栽培記録やJA米自己点検チェックシート等を事前に農協に提出してください。

08 次年度に向けて土づくりを行いましょう。

●作土深15cmの確保 ●堆肥、有機物の施用 ●ケイ酸、鉄の補給/ケイ酸15mg/100g(目標30mg) 酸化鉄0.8%(目標1.5%)

JAグループ山口・山口県米麦改良協会

「売れる米づくり」のために

お米の出荷は

JAへ

# 米検査開始!!



8月18日(月)、早期コシヒカリの検査を皮切りに、南すおう各検査場で平成26年産米の検査を実施しています。

今年は曇天続きで雨の日が多く、米の品質が心配されましたが、8月中旬からの過ごしやすさもあり、9月3日時点でのコシヒカリ1等米比率は81%で近年になく良質な米が多く出荷されています。



## いちじくまつりも開催



8月30日(土)、直売所「田布施地域交流館」において「いちじくまつり」が開催され、JA南すおうの田布施いちじくが販売されました。

人気の「柘井ドーフィン」、旬の「蓬菜柿」、稀少品種「ビオレー・ソリエス」が販売され、午前中で青果はほぼ完売する盛況ぶりとなりました。

会場では青果のほか、地元業者や田布施町生活改善グループの製造するいちじくを使用した菓子や加工品、いちじく酢の試飲コーナーが設けられ、多くのお客様で賑わいました。

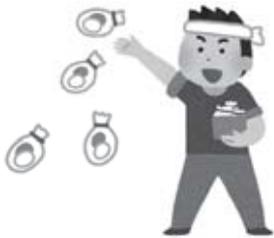
今年は収穫期の7月の台風や長引く天候不順の影響により、出荷量は昨年を大幅に下回っている状況です。今年も台風シーズンを向かえますが、天候に注意しながら品質の良いいちじくの出荷に取り組んでいきます。



## 期待膨らむ加工販売施設！



8月24日（日）、光市農業振興拠点施設「里の厨」にて、「農事組合法人つかり」が建設中のいちご加工販売施設の上棟式が開催されました。



お祝いの餅まきもおこなわれ、お昼前の開催ということもあり、小雨が降る中にもかかわらず大勢の方々が集まっておられました。

お待ちかねの餅まきが始まると、皆さん一斉にはしゃぎ声を上げながら、拾われ賑わいました。

## ～伊陸納涼の夕べ～



8月14日（木）、伊陸小学校において「2014伊陸納涼の夕べ」が開催されました。午後6時の開場と同時に激しい雷雨が1時間降り続き、急きょ会場を体育館に移動して行われました。演芸やカラオケ、ジャンケン大会、お楽しみ抽選会などで活気に溢れ、踊りの輪にはJA職員も飛び入り

参加しました。あいにくの天候にもかかわらず会場には帰省された方々や地元の皆様等約400名で賑わい、思い出の一夜となりました。



## 心温まる「あいあむフェスタ」開催！

8月30日（土）、平生町のあいあむ（ふれあいまちづくりセンター）において、「あいあむフェスタ8」が開催されました。

今年で第8回目を迎えるこのイベントは、「24時間テレビ愛は地球を救う」協賛事業として平生町ボランティアグループ連絡協議会主催で開催され、町内ボランティアグループと中学・高等学校の生徒の協力によりバザー出店や募金活動が行われました。

イベント当日は夏休み最後の土曜日であり、天候にも恵まれたため会場にはご家族連れの姿が多くみられました。炎天下のなかではありましたが、ボランティアの方々の懸命な呼びかけもあり数多くの方が募金活動に集まっていました。参加された方々は、夏休みの終わりに心温まる思い出が残ったのではないのでしょうか。



## 一生懸命

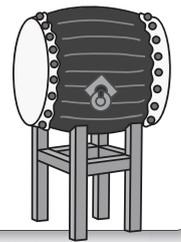
8月8日（金）、田布施町在住、100歳現役スイマー長岡三重子さんの世界記録達成お祝い会が開催されました。当日は、長岡さんの人生観、現役スイマーであり続ける秘訣、世界記録達成に至る秘訣を話され、特に「何でも一生懸命やらんにゃいけん」の一言には心を打たれました。運動不足の方には是非、水泳をお勧めしますが、いかがですか？



## 日積八朔大踊り

8月30日（土）、恒例の日積八朔大踊りが、大帯姫八幡宮境内において盛大に行われました。

柳井地区最後の盆踊りとして親しまれ、約200年前から続く五穀豊穡を風の神に祈願する伝統行事で、会場には短冊や、五色のテープで飾られた県内最大級の櫓が組まれ、その周辺を浴衣姿の皆さんが囲み、柳井音頭や岩国音頭を踊り奉納されます。太鼓の音は力強く、夜空の遠くまで響きました。



## 渉外担当者紹介 (担当支所)

## 私達におまかせ下さい！

①氏名 ②出身地 ③担当地区 ④メッセージ



### (伊陸支所)

- ①福原 基嗣 (ふくはら もとつぐ)
- ②光市
- ③伊陸地区全域
- ④伊陸支所で2年目を迎えました。伊陸の豊かな自然と、地域の皆様の温かさに触れながらこれからも頑張ります。宜しくお願いします。



### (日積支所)

- ①吉賀 浩平 (よしか こうへい)
- ②平生町
- ③日積地区全域
- ④日積で5年目を迎えました。皆様の優しさのおかげで日々楽しく仕事をさせて頂いています。これからも宜しくお願い致します。



### (佐賀支所)

- ①竹本 匡志 (たけもと まさし)
- ②平生町
- ③佐賀地区全域
- ④平生支所に4年半勤務し、4月より佐賀支所に配属になりました。毎日佐賀の綺麗な景色と、優しい皆様に囲まれて楽しく活動させて頂いています。目方は重いですが、フットワークは軽いです！何でもお任せ下さい。



### (余田支所)

- ①河平 幸太 (かわひら こうた)
- ②周東町
- ③余田地区全域
- ④地区の皆様を支えられて、2年目を迎えることができ有難うございます。これからも余田地域のために全力で頑張ります。よろしくお祈りします。

# ふれあいどころ437 サマーフェスタを開催

8月14日（木）、ふれあいどころ437において、家族ぐるみで夕涼みを楽しんでもらおうとサマーフェスタを開催しました。ステージではフラダンス、ギター演奏、大道芸などで盛り上がり、屋台

やゲームなど大人から子どもまで楽しいひとときを過ごされました。これからも皆様に楽しんで頂けるイベントを企画して、ご来店をお待ちしています。



**ふれあいどころ437**  
柳井市都市農村交流施設



## 地元だから手に入る新鮮な農畜産物

ファーマーズマーケット(農畜産物直売所)を設置するJ Aが増えています。農家が朝採った農産物を直接持ち込むので、新鮮な農畜産物が安く手に入る、消費者に喜ばれています。農家の個人名ラベルやシールが貼ってある場合には、顔の見える安心感もあります。最近では食育ソムリエを配置したり、加工品や花、手芸品を販売する施設が増えています。(監修＝三重大学招へい教授 石田 正昭)



JAが地域をつなぐ人を支える



あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

# 冬の鍋物に欠かせないシユンギク

板木技術士事務所 ● 板木利隆

冬から春先の鍋物に欠かせない食材ですが、天ぷらやおひたしにも使え、近年はサラダやトッピングの材料としても幅広く用いられるようになりました。

いずれに用いるにも取れたての新鮮さが魅力、家庭菜園の野菜としてはうってつけです。

地中海沿岸の原産で、日本へは中国を経て室町時代に渡来、江戸時代から栽培が盛んになりました。春に黄色の花を咲かせるので「春菊（シユンギク）」の名が付きました。菊菜と呼ばれることもあります。

葉の切れ込み具合によって、大葉種、中葉種、小葉種に分かれますが、近年は葉に切れ込みのある中葉種が主流です。切れ込みの浅い大葉種は、葉肉が厚くて柔らかく、強い香りがあります。この他に茎が長く伸びやすい木のような草姿となる、癖の少ないスティックシユンギクが

あります。サラダや天ぷらにするとおいしくいただけます。

生育適温は15〜20度。小松菜やホウレンソウに比べると寒さに弱く、霜が降りると葉は傷んで黄色くなってしまうので、冬に良品を得るにはべた掛け資材やビニールトンネルを被覆します。

土壌に対する適応性はかなり高い方ですが、乾燥には弱いので保水力のある畑を選びましょう。

シユンギクの種子はもともと発芽率が70%程度と低いので、やや厚まきにして芽が多く出たところを間引きして生育をそろえていきます。種子は好光性で、覆土が厚いと発芽しにくいからです。薄く土を掛けるよう心がけます。

間引きは本葉2枚のころ2〜3cm間隔に、本葉7〜8枚のころ5〜6cm間隔にします。

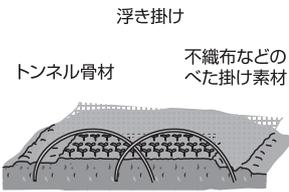
シユンギクの収穫は、株ごと抜き取る抜き取り収穫と、本葉10枚ぐらいになったら下の葉を3〜4枚残して中心の茎を摘み取る摘み取り収穫があります。

摘み取りの場合は、中葉種の中でも茎が伸びやすい品種を用い、最終株間を10cmぐらいに広く取り、多くの側枝を出させるために、図のように草丈が20〜25cmに伸びたときに主枝を地上10cmぐらいで切り取り、各節から伸びてきた側枝が15〜20cmに伸びたときに、側枝の2〜3節を残して摘み取ります。1株から

次々とたくさん収穫するので、草勢や葉色を見て追肥を欠かさずに行うことが大切です。

抜き取り収穫した香りの良い肉厚の大葉種を鍋物などでさつと加熱していただくのが、シユンギクの本当のおいしさを味わう方法といって差し支えないでしょう。ぜひお試しください。

冬に良品を取るための防寒被覆

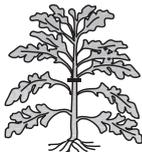


(1) 抜き取り収穫

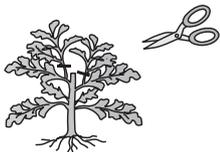


本葉10枚ぐらいに  
なったとき

(2) 摘み取り収穫



草丈20〜25cm  
のとき



側枝が15〜20cmに  
伸びたとき

## ふれあいどころ437イベント情報

# “焼肉のたれ作り”体験

日時：10月25日(土) 9:00~13:30  
集合場所：ふれあいどころ437 調理実習室  
参加費：一人1,500円  
募集人数：20名



内容：地元産大豆みそを使った焼肉のたれ作り（試食あり）  
持ち帰り用たれ500ml

申込方法：参加申込書をご記入の上ふれあいどころ437事務所又は  
FAX (0820) 28-1437までお願いします。

お問い合わせ先：ふれあいどころ437 TEL (0820) 28-5437

担当：本原・加藤



ふれあいどころ437

柳井市都市農村交流施設

当たればるんるん  
第7弾

## 懸賞金付定期積金

# 当たるんるん

■募集期間／平成26年9月1日(月)より平成26年10月31日(金)まで

さあ!楽しみながら貯めましょう!!

10万円が当たる!!  
チャンスは3回

●抽選日(予定)●

第1回／平成27年8月

第2回／平成28年8月

第3回／平成29年8月

### ●懸賞金の内訳(1ユニット、2,000口)●

等級	懸賞金	抽選1回の 当選本数	3年間の 総当選本数
特等	100,000円	1本	3本
1等	50,000円	3本	9本
2等	20,000円	5本	15本
3等	10,000円	20本	60本
4等	5,000円	40本	120本
5等	1,000円	331本	993本
合計		400本	1,200本

\*懸賞金は20.315%の利子税を源泉徴収してお支払いします。

### ●商品の概要●

貯金の種類	JAスーパー定期積金・3年もの 50万円コース
金利	JAスーパー定期積金店頭表示金利
対象者	個人の方のみとします。
懸賞金抽選権 (抽選番号)	1口あたり1本の懸賞抽選権(抽選番号)をおつけします。 但し、同一抽選番号で3回の抽選を行います。
懸賞金額	1口の定期積金で3回の当選懸賞金総額が10万円を超える場合は、支払懸賞金金額は10万円とします。
抽選権の喪失	(1)中途解約はできません。 (2)掛込みの遅れがある場合は、懸賞金抽選権がなくなります。
お支払い日	満期日以降

くわしくはお近くのJA窓口、渉外担当者までお問い合わせください。

## 振り込め詐欺にご注意を!!

あなたは電話で、こんなことを言われたことはありませんか?あなたも振り込め詐欺の被害者になっているおそれがあります。

1. 「現金を宅配便や、ゆうパック・レターパックで送って」や「指定した場所に持ってきて欲しい」と言われた。
2. 「会社等への出資」、「高値で買い取る」、「当選番号を教える」などと言われた。
3. 「名義を貸して欲しい」と言われ承諾したら、「法律に違反しているのでこのままでは逮捕されます。ただし、お金を送ってくればトラブルを解決します」と言われた。
4. 払い出しの理由を聞かれたら「家のリフォーム」や「結婚のお祝い」、「財産の整理・親族への贈与」だと伝えてくれと言われた。

JAでは、振り込め詐欺の防止の観点から、窓口にて高額の払い出しやお振込みをされるお客様に対して、警察庁及び県警からの要請のもと、お声をさせていただきます。



# ちんぐら・どべたスクール

8月16日(土)、3回目のスクールを開催し、さつまいもの生育を観察しました。定植後2ヶ月が経過してツルも長く伸び、葉も大きくなり秋の収穫が期待できそうです。アスパラガスの収穫体験では、専用のハサミで、土から伸びたアスパラを上手に収穫できました。今回の家庭学習はラディッシュの水耕栽培がテーマです。栽培方法の説明を聞いた後、観光ぶどう園へ行き、ぶどう狩りを楽しみました。アスパラガスとぶどうのお土産に大満足!



## ウーマン 平成26年度 山口県家の光愛読者大会

9月3日(水)、山口南総合センターにおいて県内JA、女性部、各連から約500名が参加して開催されました。当JAから女性部19名が参加しました。大会では、体験発表や記念講演があり、JA総合事業の頂点「JA教育文化活動」で地域を元気に仲間作りを進めるため、協同の輪の拡大、食農教育への積極的な参画に取り組む事を確認しました。

平成26年度 山口県家の光愛読者大会



## 営農講座研修旅行

8月22日(金)、柳井・伊陸部員34名で島根県匹見峡へ行きました。道中、道の駅で買い物を楽しみ、自然観察歩道を散策していると、並んで生えている「きのこ」の間に、ハートの形をした葉を見つけて思わず写真を撮りました。森からの爽やかな風と清流に、暑さも疲れも忘れて、心も身体もリフレッシュ!



# 健康プラザ

周東総合病院  
小児科部長 元山 将

## 任意接種ワクチンについて～かかって良い病気はない!～

小児のワクチンは国が指定した定期接種（無料）と、希望者のみ自費で行う任意接種があります。任意接種の疾患は、罹患しても問題がないものと誤解されていますが、そうではありません。これらの疾患の恐ろしさとワクチンの必要性をお示しいたします。

### ○水ぼうそう（水痘）

水痘の死亡率は10万人に20人と高く、毎年10～20人が死亡しています。毎年100万人が罹患し、脳炎や肺炎で重症化します。とびひやアトピー性皮膚炎の増悪で困ることが多く、また一度罹患すると帯状疱疹を繰り返します。ワクチンは最低2回必要で、1才以降で1回目、3～6ヶ月後に2回目です。

### ○おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

おたふくかぜは年間に約60万人がかかり、髄膜炎（50人に1人）、脳炎（年間に30人程度）や精巣・卵巣炎などの合併症はもちろん、難聴はもっと深刻で約400～1,000人に1人の割合で発症し（年間約700人）、一生治りません。ワクチンは最低2回必要で、1才で1回目、年長さんで2回目です。それ以上の年齢であれば速やかに1回目を接種し、2回目は2～4年あけましょう（年齢によりご相談ください）。

### ○B型肝炎

B型肝炎ウイルスは慢性肝炎・キャリア化、急性・劇症肝炎、肝硬変や肝臓がんを生じます。毎年約2万人が罹患し、母子感染、血液感染、性行為感染として有名ですが、実は唾液、汗、涙からも感染します。母親は妊娠時にB型肝炎の有無がわかりませんが、父親は調べる機会がありません。知らないうちに父子感染を起こし、子どもが肝臓がんを発症することもあります。B型肝炎の予防は肝臓がんの予防となり、このワクチンはがん予防ワクチンです。ワクチンは最低3回必要で、2・3回目はそ

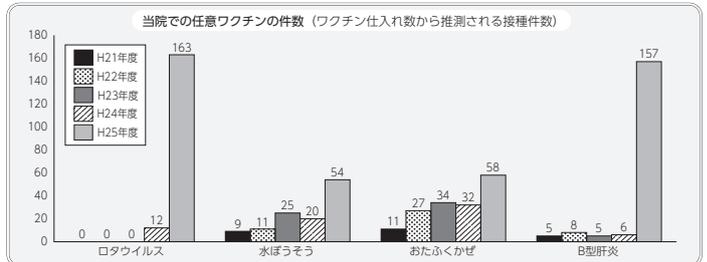
れぞれ初回から4週間後、20～24週間後です。

### ○ロタウイルス

ロタウイルスは嘔吐や下痢で脱水症を来します。毎年80万人が病院受診し、8万人が入院、約10人が死亡します。またけいれんや脳炎・脳症（毎年約40人）、腎障害など重い合併症もおこします。ワクチンは生後16週からですが、生後2ヶ月にヒブ・肺炎球菌・B型肝炎ワクチンと同時の開始をお勧めします。

### ○今からでも遅くない!

ロタワクチン以外は大きなお子さんや大人の方でも遅くありません。世界保健機構（WHO）は日本に対し、これらの任意接種を定期化するよう勧告しておりますが、この現状は『国の怠慢』です。しかし愚痴を言っても始まりませんので、自分の子どもは自分で守るつもりでワクチンに取り組んでください。ワクチンで防げるものはしっかり防ぎ、ワクチンで防げない病気で困った場合には我々小児科医にお任せください。



## 健／康／百／科

J A 山口厚生連 保健師 福江 美加

## 元気に冬を迎えましょう! 食事で免疫力アップ!

もうすぐ、寒い冬がやってきますね。冬は、寒さで体温が低下しやすくなることから、免疫力も低下しやすい時期です。その上、インフルエンザやノロウイルスによる胃腸炎などが流行します。こうした感染症にかからないよう、栄養バランスの良い食事を基本に、免疫力を高める食材を積極的に摂りましょう。

- ① 免疫細胞を活性化させる食材を摂る
  - きのこ類：しいたけ、しめじ、えのきなど
  - ねぎ類：ねぎ、玉ねぎなど
  - ネバネバ成分：納豆、山芋、おくらなど

これらの食材は、免疫にかかわる細胞を活性化させ、免疫力を高めます。

### ② 抗酸化力のある食材を摂る

- 野菜類（特に、色の濃い緑黄色野菜）
- 果物：柑橘類、バナナ、リンゴなど
- 魚介類：鮭、イクラ、牡蠣など
- 疲れやストレス、タバコ、紫外線などは、活性酸素という、体を酸化させる物質を体内で発生させます。活性酸素により体が酸化すると、免疫力が低下します。これを防ぐために、抗酸化力のある食材が必須です。

また、惣菜の揚げ物、食品添加物が含まれるインスタント食品やレトルト食品、スナック菓子などは、体を酸化させます。このような食品は、なるべく控えましょう。

### ③ 体を温める食材を摂る

- 香味野菜：生姜、唐辛子、にんにくなど
- みなさんは、自分の平熱がどのくらいかご存知ですか？免疫力と体温は、深く

関係しています。体温が平熱から1℃下がると、免疫力が30%低下し、1℃上がると、5～6倍高くなると言われています。免疫機能を担うのは、白血球です。体温が上がると血流が良くなると、白血球がスムーズに全身をめぐる、血液中の細菌やウイルスを速やかに排除します。体を温める食材を摂りましょう。

現代では、運動不足による筋肉量の低下から、平熱が35℃台の『低体温』の人が増えているそうです。適度に体を動かすことも心がけましょう。

### ④ 腸内環境を整える食材を摂る

腸内には、善玉菌と悪玉菌が存在します。善玉菌が多いと腸内環境が良くなり、免疫力が高まります。ヨーグルト、納豆などの発酵食品は、善玉菌を増やす働きがあるので、しっかりと摂りましょう。

逆に、悪玉菌が多いと、腸内環境が悪化し、免疫力が下がります。肉類の多い食事や食物繊維の不足は、悪玉菌を増やします。肉類の摂りすぎに注意し、食物繊維の多い野菜を摂りましょう。

免疫力を高める食事で、細菌やウイルスに負けない体を作り、元気に冬を迎えましょう。





ベトナムのお料理教室

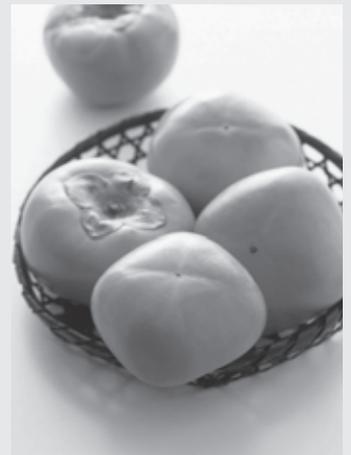
## 柿

「柿が赤くなると医者が青くなる」といわれるほど栄養豊富

柿には非常に多くの栄養が含まれています。そのうちのひとつであるビタミンCには、免疫力を高め風邪を引きにくくする働きがあります。その含有量はミカンの2倍にもなり、柿1個で1日分の必要量に相当します。また、血圧を下げる働きのあるカリウムや、コレステロールを下げる働きのある食物繊維も豊富に含まれています。そして渋味のもととなるものが、タンニンという成分。タンニンには抗酸化作用、殺菌作用の他、アルコールを分解する作用などもあるので、二日酔いに効くともいわれます。まさに「医者が青くなる」ほど栄養たっぷりの果物です。

柿には、成熟すると渋味が抜ける甘柿と、成熟しても渋が抜けない渋柿があります。甘柿が成熟すると渋が抜けるのは、タンニンの性質によるもの。果実が成熟してくると、タンニンは水に溶けない形になります。そのため唾液に溶け出さず渋味を感じません。渋柿は成熟しても渋が抜けないので、湯に漬ける、へたにアルコールを付けて密閉、干し柿にするなどして渋を抜くと、甘くなりおいしく食べられます。

選ぶときは、へたがしっかりしていて、実に張りがありずっしりと重みのある物を。そのまま果物として食べることが多い柿ですが、白あえ、なます、サラダなど料理にもよく合います。柔らかいと仕上がりが水っぽくなるので、料理には堅めがお勧め。また、熟し過ぎてしまった柿は、冷凍するとシャーベットのようになり一味違った楽しみ方も。



## RECIPE 柿の白あえ

調理時間

10分

材料(2人分)

柿 …………… 小1個(150g)  
木綿豆腐 …… 1/3丁(100g)  
クルミ …………… 20g  
塩 …………… 少々

作り方

1人分145kcal

- (1) 豆腐はペーパータオルに包んで、電子レンジ(500W)で約1分加熱し、水気を取ります。
- (2) クルミはオーブントースターで2~3分、焦がさないように焼きます。
- (3) (2)をすり鉢で粗くすり、(1)を加えてすり混ぜます。塩を加えます。
- (4) 柿を1.5cm角のさいの目に切り、(3)であえます。

## 理事会だより

8月21日開催

### 議決事項

- (1) 体制整備モニタリングについて
- (2) 総代会議決事項の補正変更について
- (3) 農産物検査業務規程の一部変更について

### 報告事項

- (1) 平成26年7月末実績検討について
- (2) 平成26年度「家の光」普及推進について
- (3) 職制規程別表の一部変更について
- (4) 平成26年産米検査予定・早期コシヒカリ概算金について

## 人事異動

(9月1日付)

- ・上関支所 (臨) 濱本八重子 柳井支所
- ・柳井支所 (パ) 貞安 佳子 総務部付

(9月8日付)

- ・企画管理部企画管理課係長 田中 文晴 総務部付

## 10月青果市場休業日

- ・ 8日(水)
- ・ 22日(水)



## ミニデイサービスののご案内

■10月29日(水) 柳井支部管内

■問い合わせ/『いきいきプラザ』TEL52-0022

## 残留農薬検査報告

検査月: 8月

検査機関: 一般社団法人 やまぐち食の安心・安全研究センター

検査品目	検体数	結果
アスパラガス	1	検査の結果、いずれも基準値以内で異常は認められませんでした。
イチジク	2	
オクラ	1	
ピーマン	2	
ナス	1	
米	1	
ゴーヤ	1	
合計	9	

# ちょっとひといき 旅 Cafe



## 平成26年度下期旅行カレンダー 予告編

日頃よりJA南すおう旅行センターをご利用いただきありがとうございます。10月～3月まで下記の予定で旅行を計画しております。皆様お誘い合わせの上ご参加下さいますようお願いしております。詳しくは、別途パンフレット等でご確認下さい。

JA南すおう旅行センター  
TEL 0820-22-3922

旅行代金(概算)お一人様 単位:円



10

10/下旬 日帰り特別展故宫博物院展覧会バスツアー 概算 15,000円

- 11/中旬 紅葉の京都2日間 概算 49,800円
- 11/中旬 日帰り紅葉グルメバスツアー 概算 15,000円
- 11/17 「謝恩企画」世界遺産屋久島3日間 概算 69,800円
- 11/中旬 (海外旅行)トルコ周遊6日間 概算 178,000円
- 11/下旬 (海外旅行)台湾ふれあいカーニバル 概算 99,800円

11



12

12/月上旬 グルメ温泉紀行in平戸2日間 概算 29,800円  
12/月上旬 日帰り年末ミステリーバスツアー 概算 15,000円

- 1/月上旬 新春九州三社参り2日間(バス利用) 概算 24,800円
- 1/月上旬 新春初詣旅行2日間(JR利用) 概算 49,800円
- 1/下旬 (海外旅行)ハワイ5日間 概算 238,000円

1



2

2/中旬 日帰り萩バスツアー 概算 15,000円  
2/中旬 チャーター便で行く石垣島3日間 概算 126,000円  
2/中旬 (海外旅行)台北3日間 概算 99,800円

3/月上旬 **めだか大学**  
3/月上旬 日帰り雑祭りバスツアー

概算 31,800円  
概算 15,000円

3



\*上記記載内容は全て予定です。今後実施時期、旅行代金等変更や中止になる場合もあります。

開園時間/9:00~17:00 ※木曜休園  
入園料/おとな500円 こども250円  
問合せ/TEL 0820(24)1187

JA南すおう管内で生産された花を植えています♪

◀ジニア [ザハラ] 一重と八重の7色 約12,000本が各花壇をカラフルに彩ります!  
▶コスモス [ソナタ] 大輪で豪華な人気の品種です。約5500本を自由広場に植栽!

▶アフリカンマリーゴールド  
お饅頭のようなまんまるの花は、ロックガーデンやハーブの丘で。

**各種体験などイベントも必見です!**

- ◇県内生産者おすすめのバラ切花展示 2014年秋 10/10(金)~10/13(祝)
- ◇秋のガーデニングフェア 10/17(金)~10/29(水)

秋の色をまとった花々が園内を彩ります。

秋風がこちと良を感じる今日このごろ。

携帯メール配信

ふれあいの輪を広げ、心の輪を大切に。

●編集・発行 南すおう農業協同組合 総務部総務課  
●印刷 柳井市中央三丁目16番1号 TEL 0820-22-1754  
●株主協賛印刷 山口県農協印刷 FAX 0820-22-1754(代)